

村報 筑北

第8号

平成19年1月20日発行

編集 筑北村企画財政課
〒399-7601
長野県東筑摩郡筑北村坂北2187番地
電話 0263-66-2211
FAX 0263-66-3656
ホームページ
http://www.vill.chikuhoku.nagano.jp

筑北村の人口

(外国人含む) 12月31日現在

総人口	5,893 人
男	2,860 人
女	3,033 人
戸 数	2,044 戸

平成19年4月8日(日)は
長野県議会議員一般選挙
の投票日です。

新年の挨拶



筑北村長

関 森 省 吾

新年あけましておめでとうございます。
新春を迎えるにあたり、
村民の皆様のご多幸とご健勝をお
祈りすると共に今年がよき年であ
りますようお願い申し上げます。

さて、筑北村が誕生してから早
くも一年有余が経過いたしました。
この間村民各位のご理解ご協力を
賜りながら、村民全体が一丸とな
って新しい時代の新しいふるさと
を築きあげるべく邁進してまいり
ました。しかし、合併して大きく
なったからといって直ちに良くな
るというものではありません。地

域住民がお互いに知恵を出し合
い進めていかなければならない
と思います。

平成18年を振り返ってみると、
今後の村政運営の中長期的な方
向づけを行う、いわば「計画年度」
と位置づけ、むらづくり推進検
討委員会では合併時の課題を検
討し、筑北村行政改革推進委員
会では「行政改革大綱集中改革
プラン」の策定を行いました。
ほかにも温泉施設運営委員会に
よる運営体制の検討等々をおこ
ない、村民の皆様との「協働」

による村づくりに取り組んでき
たところであります。
また、村民の悲願である国道403
号線の新矢越トンネルの実現と
道路改良についても国・県への
要望活動や安曇野市等近隣市町
村との協力も行なっており、県
においては新トンネルの調査費
が予算化されました。
災害は忘れた頃にやってくる
と申しますが、昨年7月15日、
19日にかけての集中豪雨災害では、
被災箇所が大小あわせて50数箇
所にのぼりましたが、国・県の
補助金を取り入れ災害復旧に全
力であたつています。

9月に開催した敬老会も節目
として1つになって行いましたが、
ご意見も多々いただき、開催方
法等については今後検討して参
りたいと思っております。

合併記念祭も村民の心を一つ
にする「交流」をテーマにイベ
ント実行委員の皆さんを中心に

開催できました。今後の取り組
みについても検討を続けていた
だいております。

国では、小泉政権から安部政
権に、長野県では6年間続いた
田中県政から村井県政へとバト
ンタッチされ政策も多少なりと
も変わっていくものと思われます。

さて、19年度に向けての動き
であります。国・県の予算編
成は年度末にむけて更に加速し
てくると思います。私も地方
にとつて最大の関心事でありま
す地方交付税がどうなるか予断
を許さない状況にあります。今
後とも国・県の予算編成をしつ
かり見て村の予算編成に取り組
んでまいりたいと考えております。

村では、国の補助事業であり
ます「まちづくり交付金」を活
用し、地上デジタル放送やインタ
ネット環境等情報通信基盤の整
備を柱に福祉対策や産業振興等
について新村建設計画に基づい
て職員一同一丸となって取り組
んでまいりたいと考えております。
村民の皆様の一層のご支援ご協
力をお願い申し上げて年頭のご
挨拶といたします。

定例表彰受賞者名簿

1月8日に行われた筑北村消防団出初式において次の方々が、長野
県消防協会長・松本消防協会長・筑北村長より表彰を受けました。

消防庁長官表彰

表彰旗 筑北村消防団

日本消防協会長表彰

勤続章 長

本城本部員 藤原孝一

長野県消防協会長表彰

功績章 本城本部長

坂北本部長 花岡孝芳

本城第1分団長 宮澤善孝

坂井本部長 横山敬

功労章 副団長 若林秀幸

坂北第1分団長 久保村信隆

本城第2分団長 小林福雄

努力章 坂北第2分団長 山本茂

精績章 坂北第3分団長 稲葉昭彦

本城第1分団長 山本博己

坂北第1分団副団長 中藤清文

技術章

坂井本部副本部長

坂井第2分団班長 山田隆宣

精勤章 坂北本部副本部長

坂井第2分団副団長 高野弥寿生

坂北本部班長 玉井和訓

坂井本部班長 滝沢誠

坂井第1分団班長 宮澤英幸

坂北第2分団班長 山崎進一

坂井第2分団員 渡会善幸

退職者感謝状 元本城村消防団長

元副団長 宮坂恒司

中島村 青島一伸

北條浩治

精勤章

坂井第1分団副団長

坂北第3分団副団長 岡山靖浩

坂北第2分団班長 柳澤長彦

坂北本部班長 山本忠彦

坂北第1分団班長 中澤明彦

坂井第1分団班長 太田和司

精勤章 本城第1分団班長

坂北第3分団班長 安藤敏幸

坂北第2分団員 宮澤勝

本城第3分団員 塚原睦門

坂北第1分団員 橋本佳典

退職者感謝状 元本城村消防団員

本城第2分団員 宮川啓次

元本城村消防団長

元副団長 宮坂恒司

元副団長 中島村精治

元分団長 青島一伸

元班長 吉澤昭男

元班長 北條浩治

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

元班長 山崎進一

特別章

坂井本部副本部長

坂井第2分団班長 山田隆宣

坂井第2分団員 小川原伸介

坂井第1分団員 玉井啓介

坂井本部員 滝沢良二

退職者感謝状 元副団長

元分団長 青島一伸

元分団長 山崎進一

元分団長 山崎進一

元分団長 山崎進一

元分団長 山崎進一

元分団長 山崎進一

元分団長 山崎進一

所得税確定申告及び村県民税申告日程表

◎地区別申告相談

		月 日		対 象 地 区	時 間	会 場
坂北地区	2月	16日	(金)	刈谷沢	午前9時～午後4時30分	坂北総合福祉センター 2階 会議室
		19日	(月)	仁熊・竹場		
		20日	(火)	別所		
		21日	(水)	向原		
		22日	(木)	東山・青柳		
		23日	(金)	昭和町		
		26日	(月)	中村		
		27日	(火)	中村		
本城地区	2月	16日	(金)	河鹿沢・大沢	午前9時～午後4時30分	本城総合支所 2階 図書室
		19日	(月)	乱橋		
		20日	(火)	立川・岩戸		
		21日	(水)	竹之下・田屋		
		22日	(木)	八木・伊切・上手山・小仁熊		
		23日	(金)	丸山町・西条上一・上二		
		26日	(月)	西条上三・中町・聖南町		
坂井地区	2月	16日	(金)	上安坂	午前9時～午後4時30分	坂井総合支所 2階 図書室
		19日	(月)	中安坂		
		20日	(火)	下安坂		
		21日	(水)	下永井		
		22日	(木)	上永井		

* 対象地区でご都合がつかない場合は、下記の相談日をご利用ください。

◎村内全地区対象申告相談

会 場	月 日	時 間
坂北総合福祉センター 2階 会議室	2月28日(水)～ 3月15日(木)までの平日	午前9時～午後4時30分
	3月 4日(日)	
	3月11日(日)	
本城総合支所 2階 図書室	2月27日(火)～ 3月 9日(金)までの平日	
坂井総合支所 2階 図書室	2月23日(金)～ 3月 7日(水)までの平日	

所得税の確定申告及び
村県民税の申告について

今年度から申告会場が3会場に統合されます

2月16日(金)から3月15日(木)までは村県民税と所得税の申告期間です。昨年度まで坂北・本城地区の一部は地区公民館での申告相談を行っていましたが、個人情報等を庁舎外に持ち出すため、機材の破損、盗難等によるデータの流出が危ぶまれていました。そこで、今年度から、申告会場を各総合支所庁舎のみの3会場に統合します。会場までの距離が遠くなるなどご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- ◎申告が必要な方
- 年末調整を受けていない方
 - 年末調整を受けているが、それ以外の所得のある方(住民税では、20万円未満の所得でも申告する必要がありますが、農業所得の収支内訳書を提出済の方は除きます。)
 - 内職、アルバイトなどで、所得税の源泉徴収を受けていない方
 - 確定申告をすれば所得税が戻る方など
 - ◎申告が必要ない方
 - 年末調整を受けた給与所得のみの方、又は公的年金の所得のみで所得税の納付の必要のない方等は、申告の必要がありません。(申告相談の会場へ来られる必要ありません。)
- ◎申告の留意点

- 持参するもの
- 税務署から所得税確定申告書が送付されている場合はその申告書
 - 源泉徴収票、印鑑、生命保険料・損害保険料の証明書、社会保険料控除証明書など
 - 申告者の口座番号及び通帳に登録してある印鑑(所得税の納付、還付に使用します。)
 - ◎医療費控除について
 - 領収書の日付が、18年1月1日から同年12月31日であることを確認して、必ず受診者ごとに病院、薬局など医療機関別に小計を計算して持参してください。
 - おむつ代についての医療費控除を受けることが2年目以降で、介護保険法の要介護認定を受けている一定の人は、村長が交付するおむつ使用の確認書を「おむつ使用証明書」に代えることができます。初めてこの控除を受ける場合は医師の発行する「おむつ使用証明書」が従来どおり必要です。

平成18年度「税に関する中学生の標語」「税に関する中学生の作文」入選作品

標 語	
松本税務署長賞	「税金のおかげで楽しい スクールライフ」 筑北中学校 2年 玉井なつ恵
松本地方事務所長賞	「税金を納めてつくろう 安心の街」 筑北中学校 2年 江 森 友 美
租税教育推進協議会長賞	「納めようより良いくらしと未来のために」 筑北中学校 2年 小 池 桃 香
作 文	
松本税務署長賞	「僕らと税金」 聖南中学校 3年 増 田 雄 太
松本地区納税貯蓄組合連合会長賞	「税に支えられて」 聖南中学校 3年 南 方 志 貴
松本地方事務所長賞	「税金と聞いて」 聖南中学校 3年 宮 下 亜 海
租税教育推進協議会長賞	「日本の現実」 聖南中学校 3年 関 崎 陽 子

● 障害者控除：申告する本人または扶養親族が、障害者に該当する場合、障害者控除を受けることができず、身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳の交付がなくても、精神や身体に障害のある65歳以上の人

で、要介護度認定の際の主治医意見書などから判断して、障害者に該当すると村長が認定した場合も、障害者控除を受けることができます。この認定については、保健福祉課にお問い合わせください。

実施時間
送迎
その他

対象者は、冠着荘・坂北荘・とくら全ての施設を利用できます。

※応募者多数の場合は掲載されない
※応募作品は、原則返還いたしません
※応募の際に「返還希望」と明記してください。

この機会に、ぜひ賃金の確認をしてみてください。
なお、対象となる賃金は、通常の労働時間・労働日に
対応する賃金で、臨時に支払われる賃金、精皆勤手当、通勤手当及び家族手当などは含まれません。

お問い合わせは、労働基準監督署又は長野労働局労働基準部賃金室（電話026-223-0555）へ

高齢者入浴優待日
「憩い6日」について
今まで旧村単位でサービス内容の異なった入浴優待日でしたが、筑北村として、多くの関係者の皆さんから意見を伺い検討した結果、4月から次のとおり統一いたしますのでお知らせします。

ペット(犬)の写真を募集します。
3月発行予定の村報筑北では、飼い犬に関する記事を予定しています。これに併せてホットスポットちくほくの表紙でも飼い犬の写真の特集を予定します。そこで、表紙に登場していただけの飼い犬たちの写真を次のとおり募集します。

長野県内の最低賃金のお知らせ
最低賃金制は、法律に基づき、国が賃金の最低額を定め、使用者は、その金額以上の賃金を労働者に支払わなければならないとされている制度です。

警察の被害者相談窓口
警察は、各種の相談窓口を設けて、被害者やご家族からのご相談に応じています。

平成17年度 1人当たり老人医療費 長野県第3位

平成17年度長野県平均の1人当たり老人医療費は、672,987円ですが、筑北村の1人当たり老人医療費は、751,349円で長野県内の市町村順位が3位となっています。近年、高順位になっていますので医療費を少しでも減らす努力をしてみてもいいでしょうか。

近隣町村の一人当たり医療費		
町村名	老人医療費	順位
麻績村	657,842円	30位
生坂村	721,203円	10位
池田町	700,920円	15位
青木村	674,652円	22位

☆一つの病気でお医者さんをあちこち変えていませんか？
○受診した医療機関が多くなれば、それだけ医療費は増えていきます。

☆時間外や休日でもかまわず受診していませんか？
○時間外や休日の受診は加算料金がつきます。

☆必要以上にお医者さんにかかっていますか？
○不必要な受診はムダな医療費を増加させます。

☆薬をもらいすぎていませんか？
○家に帰れば同じ薬があるのに、毎回同じ薬を処方してもらうと薬代も高くなります。

☆定期健診をおこなっていませんか？
○病気の早期発見、早期治療は重症化を防ぎ、医療費の節約になります。



去る11月27日、第1回筑北村総合計画審議会を開催しました。
各市町村は地方自治法に基づき、行政を総合的かつ計画的に運営するための「基本構想」を定めることとなっておりますが、同審議会は、この「基本構想」等に対し、村民の皆さんからのご意見を承るための審議会として、条例に基づき設置されたものです。

村では平成18年度を、今後の村政運営の中長期的な方向付けを行うための、いわば「計画年度」として位置づけられていますが、その一環として、「基本構想」あるいは基本構想に基づく「長期計画」を検討してまいりました。この度、これらを「第一次筑北村総合計画(案)」として取りまとめたことから、同審議会に対し、諮問することとしたものです。

会議当日は、村議会議員、村内の公共的団体の職員、あるいは一般公募で委員に申し込まれた方など、総勢18名の方々に、村長から委員委嘱書を交付しました。また、この計画案に対し、大所高所から、あるいは客観的な視点から、忌憚のないご意見を頂戴したい旨、挨拶申し上げたところです。

「第一次筑北村総合計画(案)」を「自然に恵まれた「安心」と「活力」のあふれるむら」と定めています。また、この将来像に基づき、基本目標や施策の方向性などを具体的に提示しています。

筑北村総合計画案の審議が始まりました

筑北村総合計画審議会が発足

筑北村議会だより

第7号

平成19年1月20日発行

編集 筑北村議会だより編集委員
〒399-7601
長野県東筑摩郡筑北村坂北2187番地
電話 0263-66-2211
FAX 0263-66-3656
ホームページ
http://www.vill.chikuhoku.nagano.jp

本会議の映像はインターネットの
筑北村ホームページから
御覧になれます。

新年のあいさつ

筑北村議会議長

関川 芳男



新年明けましておめでとうございます。
議会を代表してご挨拶を申し上げます。
新春を迎えるにあたり皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げますとともに、日頃より村政にお寄せいただいたとおりまずご支援とご協力に對し心から感謝を申し上げます。
2007年の新たなペー

じを刻むこの時に、世界の政治・経済は依然混沌としており、行先の不透明感が払抜きできない情勢であります。わが国においても景気回復の為の諸施策が講じられていくところですが、一刻も早い回復を望みたいところであります。
本村におきまして、昨年を振り返ってみますと、合併後1年が経過した中で村が計画をした行事が全て行われましたが各行事を一つ一つ検討して見ると、まだまだ見直しをしなくては

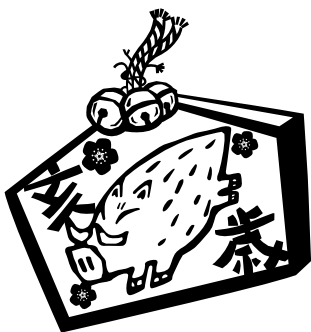
いけない問題が数多く見られました。
今年度はそういう問題を議会といたしましても再検討し、住みよい村づくりを進めてまいりたいと思えます。また、村民の願いでもありました、松本・安曇野市へ通じる国道403号の新矢越トンネル建設に昨年の秋ごろから変化が生じたのであります。昨年9月に新しい村井知事が誕生し、筑北村にとつても明るいニュースが11月に松本建設事務所より新矢越トンネルに調査費400万円がついたと知らせをいただきました。今年度は、建設に向けて関係機関に強い要望をしていく覚悟でおります。
正月明けより各地での今後の筑北村がこの様な形で村づくりをしていくと言う

行政案をもって村民の皆様と懇談会が開かれる予定になつておりますので、村民の皆様の大勢の参加を議会といたしましてもお願いいたします。
結びに筑北村の限らない繁栄と本年が皆様にとつて飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げ年頭のごあいさつといたします。

12月定例議会
12月定例議会は12月12日から20日の9日間の会期で開会されました。

議決された議案は次のとおりです。

◆長野県後期高齢者医療広域連合の設置について
高齢者の医療の確保に関する法律が今年6月に交付され、老人保健医療が廃止されるに伴い、平成20年4月1日から新たに独立した医療制度が開始されるに伴い全ての市町村が加入する広域連合を設置するものです。
◆団体営土地改良事業筑北地区の施行について
国の交付金事業である、元気な地域づくり交付金により、農地基盤整備事業の



実施を行うものです。

◆平成18年度森林居住環境整備事業（開設）ムジナヤ線工事請負変更契約締結について

◆筑北村簡易水道事業給水条例の一部改正について
本城地区の15地区に給水

していたものを16地区に変更したものです

◆平成18年度筑北村一般会計補正予算ほか特別会計補正予算8件

請願・陳情

☆請願

★最低保障年金制度の創設を求める請願（継続審査）
★「品目横断的経営安定対策」と米価下落対策に関わる請願（採択）

★長野県後期高齢者医療広域連合に運営協議会を設ける請願（継続審査）

☆陳情

★安全・安心の医療と看護の実現を求める陳情（採択）

★療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等を求め

る陳情（採択）

★法人市町村税における標準税率採用の陳情（不採択）

★道路特定財源の堅持等に関する要望（採択）

★麻績村障害者等共同作業所「やまぼうし」に関する陳情書

★国民保護法に基づく市町村における保護計画の条例策定に反対することを求める陳情（不採択）

★トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める陳情（採択）

★森林・林業・木材関連産業政策の充実を求める陳情（採択）
★中国人強制連行強制労働の救済を求める陳情（継続審査）

意見書

議員発議により6件の意見書が採択され、関係各機関に提出されました。
▽品目横断的経営安定対策と米価下落対策にかかわる意見書

▽安全・安心の医療と看護の実現を求める意見書

▽療養病床の廃止・削減と患者負担増の中止等を求め

一般質問は8名の議員がおこないました。

る意見書

▽道路特定財源の堅持等に関する意見書

▽トンネルじん肺根絶の抜

本的な対策を求める意見書

▽森林・林業・木材関連産業政策の充実を求める意見書

順	質問者氏名	質問事項
1	前山 健治 議員	19年度予算の編成方針と村長の政治姿勢について 学校教育（小・中学校についての考え方）について てんぷら廃油の回収の取り組みについて 村道県営住宅北林1号線の未登記の早期解決について 入浴施設の赤字による多額な繰入れ金、他について 成人式の一本化について 国道新矢越トンネル建設促進のための基金条例の制定について
2	柳沢 忠 議員	一般質問の二律背反について 公共工事の入札について 教育再成論議と学校現場について 有害鳥獣の被害と対策について
3	山崎日出男 議員	平成18年度公共事業の進捗状況について 計画行政の推進と平成19年度予算編成方針について
4	山田 一憲 議員	19年度予算編成と重点事業について 村営住宅合併浄化槽設置について 生涯学習と分館活動について
5	久保田義信 議員	村長の政治姿勢について 児童の放課後対策について 住民参加と住民との協働について 農業政策について
6	山崎 好弘 議員	条例に基づく環境保全について 青少年育成会について
7	滝澤千代江 議員	
8	宮澤 信雄 議員	

国道403号道路整備 期成同盟会開催報告

建設産業委員長 山崎日出男

― 新矢越トンネル 調査費計上 ―

国道403号道路整備期成同盟会総会が11月17日麻績村役場で開かれました。当会の会長であった村井仁氏が

県知事に就任されたため、新矢越トンネルの地元である関森村長が選出され、事務局も同村が担当します。

現在行われている工事状況について所管建設事務所を担当から説明がありました。それによると、県単で施工中の麻績叶里の95mは来春供用との事で、先線の下井堀方面の80mの改良は歩道整備で順次施工という事です。

通学時の交通事故が心配されておりました坂北中島地籍については二車線の歩

道付で現在周辺の補償物件の調印も終り取り壊しは年度内完了との事です。

筑北住民の悲願でもあり長年要望活動を行ってきた新矢越トンネル計画は県のトップの考えでその前途が閉ざされておりましたが、

松本建設事務所整備課の桐澤課長から400万円が予算化され本年度中に図上ルート選定に伴う調査をする旨の報告がありようやくその方向が見えてきました。とは

いえ、国の財政事情や道路特定財源一般化の動きもあり、行政の努力は勿論ですが住民の皆様の一層の関心と協力をおねがいいたします。

議会日誌

11月

- 2日 筑北村国民保護協議会
穂高広域施設組合処理検討委員会
- 8日 松本広域連合議会
- 10日 筑北村農業者年金協議会設立総会
- 13日 松塩筑木曽老人施設組合議会
- 14日 安曇野松筑広域環境施設組合議会
東筑摩郡町村議長会
- 17日 筑北保健衛生施設組合議会
国道403号期成同盟会総会
- 20日 麻績村・筑北村学校組合議会
穂高広域施設組合議会
- 22日 第50回町村議会議長全国大会
温泉施設運営委員会
- 27日 麻績村障害者等共同作業所
「やまぼうし」陳情
筑北村総合計画審議会
議会運営委員会
村井長野県知事との懇談会
- 28日 県道真田新田線改良促進同盟会要望
- 30日 前本城村長 一之瀬守氏 叙勲お祝い
穂高広域施設組合処理検討委員会

12月

- 5日 第5回臨時議会
- 7日 イベント実行委員会
- 10日 生坂村合併50周年記念式典
- 12日～20日
12月定例議会
- 13日 前坂北村長 青柳修三氏 叙勲お祝い
- 16日 前坂井村長 山田一榮氏 叙勲お祝い
- 26日 村づくり推進検討委員会



健康カレンダー（2・3月）

	内 容	2 月	3 月
母子事業	乳児健康診査 (筑北母子センター) 午後1時から	27日 H 18. 9. 7～18.11.07生 H 18.03.07～18.05.07生	
	幼児健康診査 (筑北母子センター) 午後1時から		27日 H 17.07.24～17.09.27生 H 15.12.24～16.02.27生
	すくすく2歳児健康相談 (筑北母子センター) 午前9時30分から	14日 H 16.12.14～17.02.14生	
	お誕生教室 (坂北福祉センター) 午前10時から	16日 H 17.10.20～18.02.16生	
	あそびの教室 (麻績村保健センター) 午前9時30分から11時30分	6日・20日	6日・13日
	ママさんらくらくクッキング 午前10時から	7日 (坂北福祉センター)	7日 (坂井公民館)
	子育てサークル3地区合同 午前10時から	28日(本城子育て支援施設)	
保健事業	筑北デイケア	7日・21日	7日・28日
	さわやかスマイル運動教室 午後1時30分から3時30分	8日(本城多目的ホール) 22日(本城多目的ホール)	8日(クアハウス坂井) 22日(ボーリング予定)
予防接種	個別接種	BCG 三種混合 麻疹風疹混合ワクチン	BCG 三種混合 麻疹風疹混合ワクチン

最近話題の「メタボリックシンドローム」
内臓脂肪の蓄積があり（腹位が男性で85 cm以上、女性で90 cm以上が目安）加えて血圧、血中脂質、血圧値のうち2項目以上が高い場合をいいます。軽度でも複数の因子が重なることで、動脈硬化が進んでいき、心筋梗塞や脳梗塞などの大きな病気を発症させる可能性が高くなります。これを予防・改善するためには、生活習慣を見直し、内臓脂肪を減らすことが一番大切です。

わくわく健康教室 開催中
村では今年度の健診の結果、メタボリックシンドローム等の方を対象に、健康教室を9月から開催中です。52名の参加者の皆さんは、糖負荷検査を受けた上で、食事、運動の学習をもとに、生活習慣の改善に取り組んでいます。

平成20年度からの基本健診が変わります
医療保険者が実施主体に
新しい「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、平成20年度から、糖尿病等の生活習慣病に着目した健診及び保健指導を、医療保険者（市町村国保、健康保険組合等）が実施主体となつて、40歳から74歳の被保険者、被扶養者を対象に、行うこととなります。

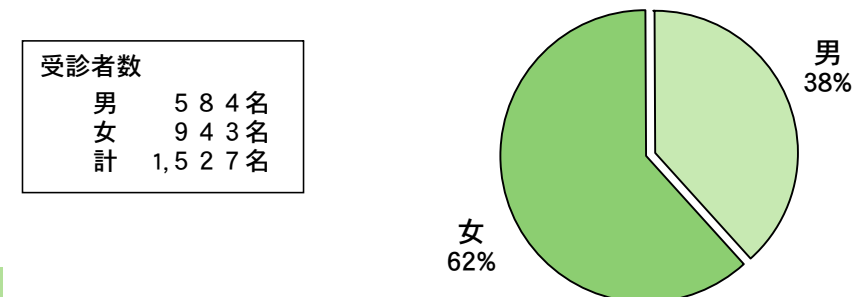
村は、国保の保険者であり、20年度に向け健診の現状把握や、受診率の向上をはかる等の準備を進めていきます。

*19年度の各種検診申込書を、1月末に各戸へお届けします。一人でも多くの方が受診の申込みをされるようお願いいたします。

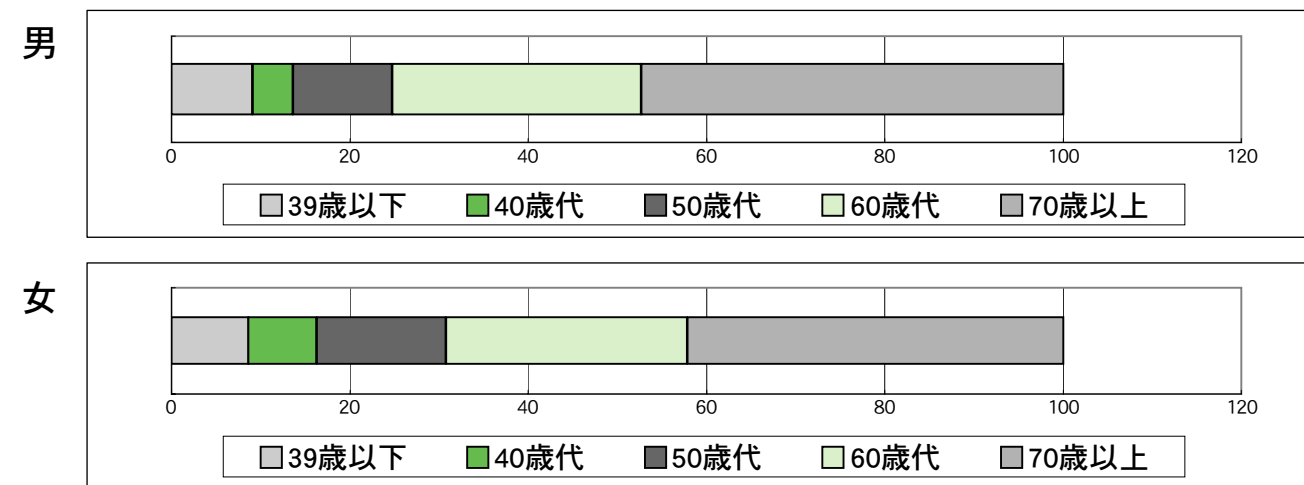
*19年度の基本健診時には、加入医療保険把握のため、医療保険証をご提示いただくようになりますが、ご承知おきください。

平成18年度の基本健診結果から

平成18年度の基本健診は、5月から12日間行われました。実施状況は以下のとおりです。



年代別受診状況

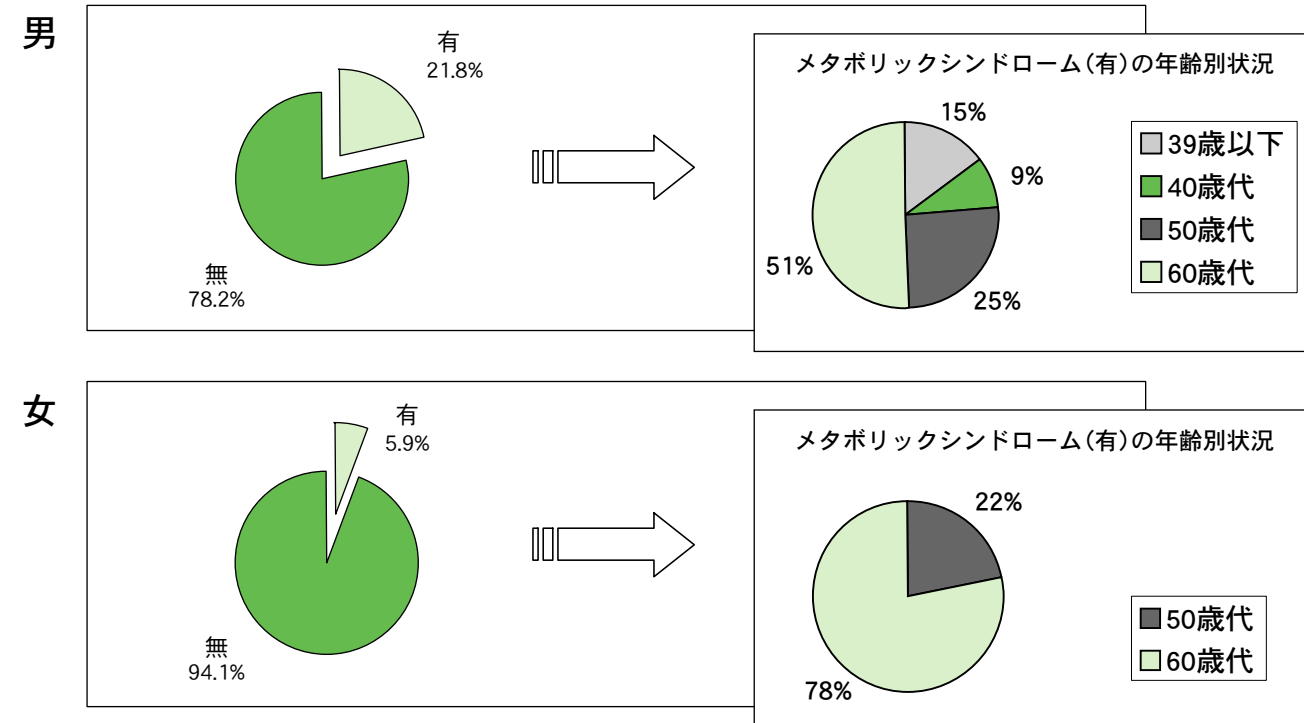


70歳以上の方の受診が、男女ともに40%以上を占めています。

メタボリックシンドロームの状況（69歳までの状況）

男性の5人に1人はメタボリックシンドローム！

メタボリックシンドロームの有無



69歳までの男性の受診者308人中、67人（21.8%）、また女性の受診者547人中、32人（5.9%）にメタボリックシンドロームがみられました。年齢別にみても女性では、50歳代と60歳代で全体を占めているのに対し、男性では40歳代以下の若い年齢層から、割合が高くなっている傾向にあります。

筑北村 農業委員会 だより

第5号

平成19年1月20日発行

編集 筑北村農業委員会
〒399-7711
長野県東筑摩郡筑北村坂井5687-2
電話 0263-67-2002
FAX 0263-67-3687

新年のご挨拶



筑北村農業委員会

会長 **王 驚 計**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
早いもので筑北村農業委員会が初足して2回目の新年を迎える事が出来ました。この間村民の皆様には委員会活動にご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。
昨年は発足1年目として委員会の基盤固めと融和に努めて参りました。
平成19年度は新たな「食

料・農業・農村基本計画」実現に向けた農地制度や品目横断的経営安定対策、また農地・水・環境保全対策等新しい農政施策がはじまります。
この関係から米政策が行政の指導型より「農業者、農業団体が主役となる需要システム」へ移行されます。新年早々からJAを含め皆様方とご協議をお願いする事になります。

また本村の農業は、農家の高齢化、後継者不足等により優良農地の遊休荒廃地化が進んでおります。
この様に本年度より農政の転換が始まります。この期に農業委員会では
一、農業後継者・担い手育成対策
一、遊休荒廃地対策
一、有害鳥獣駆除対策
一、農業委員会活動への支援充実
を柱とした建議書を昨年12月4日村長あてに提出致しました。
これらを主体に村及び村民皆様のご協力を基に職務を精一杯勤める所存でありますので皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます、皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます、新年の挨拶といたします。

品目横断的経営安定対策とは
日本の農業は、農業者の減少や高齢化の進行、生産物の価格低迷等により、生産力の低下や遊休荒廃農地の増加などが大きな問題となっています。農業に携わる皆さんが協力して、意欲ある農家の経営改善や、集落営農組織等による効率的な営農体制等の構築により、農業の構造を改善しなくてはならない時期にきています。一方、国際的な貿易の拡大により、WTO（世界貿易機関）農業交渉等では各国の農業補助政策を国際的な統一ルールに基づくよう求めています。
そこで、これまですべての農家の皆さんを対象に、品目ごとに講じられてきた補助政策を見直し、国際ルールを意識しながら、**意欲と能力ある担い手農家に限定して経営安定を図る対策**が品目横断的経営安定対策です。この対策は平成19年

品目横断的経営安定対策について

度より実施されます。

支援の対象者

この対策の対象者は、一定の経営規模を満たす認定農業者と、一定の条件を備える集落営農組織です。

品目横断的経営安定対策 支援の対象者

認定農業者
経営規模 2.6 ha

一定の条件を備える集落営農組織
経営規模 10 ha

経営規模は、所有・賃借・利用権設定した田畑の面積と、販売収入の処分権をもつ作業受託面積の合計面積です。

施設園芸等面積が小さくても、農業所得が175万円以上で対象品目（稲、麦、大豆）の収入・所得・経営規模のいずれかが1/3以上の場合は対象となります。集落の米の生産調整の過半を受託する集落営農組織は経営規模が4haに緩和されます。

集落営農組織に求められる一定の条件とは

集落営農組織は次の5つの条件を備えていることが必要です。

- ・集落農地の2/3以上の集積目標
- ・規約の作成
- ・経理の一元化（組織名称での販売）
- ・主な従事者の所得目標

（おおむね350万円）

・5年以内の法人化計画

支援の内容

2種類の補てんが受けられます。

加入の申請手続き

加入の申し込みは、農林水産省長野農政事務所で行います。19年度の申請期間は平成19年4月1日から6月30日までです。

この対策は、対象を担い手に限定した制度で、中山間地域である筑北村では要件が緩和されているものの、加入できる農家の皆さんは少数であると思われます。

兼業農家の皆さんも、集落営農組織等に参加することにより制度の対象となりますが、組織の要件が厳しく、集落の皆さんの合意形

2 収入の減少を緩和するための補てん

対象品目 米・麦・大豆

↑補てん↓	↑減収額↓	大豆	↑標準的収入↓
減収の9割	大豆	麦	
	米	米	
↑その年の収入↓			

その年の収入（米・麦・大豆の販売収入の合計）が標準的収入（国が定める）を下回った場合に、減収額の9割まで補てんされます。農家1対国3の拠出金により運営されます。

補てんの内容

1 諸外国との生産条件格差を補正するための補てん

対象品目 麦・大豆

↑補てん↓	↑販売収入↓
↑担い手の生産コスト↓	

生産コストのうち、販売収入でまかなえない部分を補てんします。

補てんは、①平成16年～18年度の大豆交付金、麦作経営安定資金の対象数量に基づく定額補てん、②毎年の生産量・品質に基づく補てん、で構成されます。

筑北村では、大豆交付金、麦作経営安定資金の該当数量がわずかなため、②の補てんのみとなります。

新鮮な笑顔と
おいしい笑顔が
出会うとき

坂井いちご園

TEL&FAX 0263-67-3805

ご来園の際は必ずご予約ください。

成と意欲が大変重要です。村も皆さんの活動をできるだけ支援してまいりますので、「経営規模を拡大したい」、「集落営農組織を作

りたい」等のご希望がありましたらご相談ください。お問い合わせ先
筑北村産業課農政係
（67-2002）

筑北村 公民館報

第7号

平成19年1月20日発行

〒399-7711
長野県東筑摩郡筑北村坂井5711-1
電話 0263-67-1161
FAX 0263-67-2170
ホームページ
<http://www.vill.chikuhoku.nagano.jp>

年頭にあたって

筑北村中央公民館長
花岡 好道



新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は命を軽視する出来事が多発し、改めて今の社会の状況に暗い気持ちにさせられました。

今年こそは、平穏で希望溢れる一年でありたいと願わずにはいられません。

さて、合併して一年あまりが過ぎました。公民館活動を振り返ってみますと沢山の課題が出てきました。

一番の課題は分館活動が地区によって違いがありすぎる事です。19年度はその違いを出来るだけ埋め住民が等しく公民館活動の恩恵を受けられるようにしていくことです。

分館活動は公民館活動の中で住民に一番身近な活動で地区の皆さんが、充実した自分づくり、楽しい仲間づくり、そして暮らしやすい地域づくりをする大切な活動です。

活発な活動には予算が伴います。今、予算要求もしております。

分館活動をあまりしてこられなかった分館には戸惑いがあるかと思いますが、まずできることから段々に取り組んでください。

そして二番目の課題は公民館主催の講座や教室の見

直しであります。各地区の特色ある講座は残しながら、筑北村全体で活動できる講座を増やしていくことが大切です。講座の新設や要望を公民館にお寄せください。筑北村の生涯学習実施計画も策定の見込みですのでそれを基に講座や教室を見直してまいります。

三番目の課題、青少年の育成事業であります。公民館の大事な活動です。

今、育成会として活動しているのは坂北地区だけです。育成会を本城・坂井地区の分館にPTAも交えて組織を作ります。少子化の中で地域で子どもを育てることは急務であります。子どもの成長を地域もお手伝いすることが大切です。筑北村の子どもが学校という枠を飛び越えて活動するには育成会という組織が必要です。今年はその組織作りの年にしたいと思っております。以上所感を述べ年頭の挨拶と致します。

成人式

1月3日(水)午前11時から坂北地区・本城地区の成人式が本城公民館で開催されました。今年は41名(男18・女23)が成人を迎え、34名が参加しました。



式典では関森村長より「ふるさと筑北村に誇りを持ち、他人の心の痛みがわかる、心優しい人間に成長して欲しい」また担任の犬飼喜博先生からは「この地で、皆多くの地域の人のによって育てられてきた。わたくしも『どっこい・どっこい』と掛け声をかけて生きていく。これからは分別のある人間に成長して欲しい」とお祝いの言葉を頂き、また成人を代表して中村優介さんより「私たちは、今日新しいスタートラインに立ち、ふくらんだ夢と可能性に向かい、大切なものを見失わ

ないよう前進したい」と抱負を述べました。村からは記念品として図書カードの贈呈がありました。

成人式うら事情

成人を迎えた保護者に聞いてみました。

●成人式の日程は？

△今までの1月3日で良い。お正月には子供も帰ってくるので。(学生)

△私の中で3日が成人式。今までの地区に合わせてやって欲しい。

●着物は着せたい？お金がかかるのでは？

△娘が私(母親が成人式に着た着物)のでよいと言うので、着付け代だけですみました。

△借り着です。娘の晴れ着姿を見たいので、長野まで行って着付けをしました。

成人式にかける思いは一つ。成長した子供が無事二十歳というおとなになって今日成人式を迎えられたという実感では…。

教育委員会だより

心の伝言板①

昨年選ばれた世相を象徴する漢字「命」に寄せて、願いを込め「一つしかない命の重みと大切さ」に目を向けてみます。

○「いじめ、いじわる」

またもや「いじめ・自殺」異常に連続する苦悩の報道に、怒りさえこみ上げてくるのでは。「学校は何してるんだ！」

でも筑北村の学校も真剣。子どもの心に寄り添い、「お互いに人として尊敬し合う教育」に常時必死に取り組んでいます。道徳の授業で心を育て、日記や生活記録で、面談や活動での観察で実態把握に努め、なかよし(人権)月間も設定して…。かといって絶対いじめが起らないとは言えません。

・陰湿、壮絶ないじめ

抵抗できない不気味な集団。いじめないと次の的は自分、助けを求めれば何倍

もの仕返しに黙り込むしかありません。言葉で突き刺され、殴られ、無視され、貢がされ、万引きさせられ「死ね」とまでも。次第にエスカレートされていくに従ってボロボロになった心では「自分が醜く、社会に不必要な人間」だと本気で思い込まされていく憎きいじめです。

・いじめの快感

人間の尊厳を捨てさせ命令に従わせる征服の快感、ストレスを無抵抗な者への異常な行為で発散させる快感。はずされる孤独感や不安からの心にない加害も。誰の心にも潜む悪心からでしょうか。

・地域で起きている

いじめは学校の中だけではありません。通学の途中で、駅で、友達の家で、手紙で、メールで…。一見仲良く見せながら、本人だけが震えるあの言葉で、あの目つき・サインで、平然と・地域で止める家の前を通る子、仲間と

東筑摩郡 社会教育研究大会

去る12月5日、生坂村で平成18年度の「東筑摩郡社会教育研究大会」が開催されました。この大会は東筑摩郡内の6町村の社会教育に携わる方々が出席し、社会教育の地域課題の解決や公民館の体制・運営について今日の課題を明確にし、今後の公民館活動の一層の充実・発展に役立てようと毎年開催されております。

本年度は、約80名が参加し、講演会と活動事例及び意見発表が行われました。

講演会では、旧山口村長で現在岐阜県中津川市議会議員の加藤出氏(いずみ)が講師を務め、「越県合併した旧山口村の現状について」と題し、越県合併を実現するまでの住民との対話や県とのやり取り、合併後の地域の状況や課題、小学校統合などについて聴講しました。講演会後に行われた活動

お詫びと訂正

11月発行の公民館報の中で間違いがありましたので、お詫びして訂正致します。

28ページ5段目

聖南中・総合体験記

訂正前…三年関 陽子

訂正後…三年関崎 陽子



筑北の伝統文化の継承と創造へ

尺八作・奏 講座

坂北公民館では、2年か
ら3年計画で「尺八作・奏
講座」を開催しています。

講師は、20年前のクラブ
発足に携わり、今でも尺八
作りに取り組んでいる坂北
地区の窪寺正さんです。

この講座は、11月6日坂
北総合福祉センターにて村
内23名の応募者でスタート
しました。今後の日程につ
いての説明、窪寺先生から
の講義をいただきました。

「尺八作りは簡単にできる
ものではない。欲と根性が
なければ尺八は完成しない。」



とお話がありました。皆
で協力し尺八をつくりあげ
ようと凄いい気込みでした。

11月19日には、第2回目



の講座が開催されました。

この日は、窪寺先生・安曇
野市の上野勝先生の指導の
下、尺八作成用の竹取り・
油抜き作業を行いました。
竹取りは坂北地区の山で行
い、約20名の参加者はノミ
などを使って悪戦苦闘しな
がらも、協力しあいながら
自分の気に入った竹を見つ
けて取っていました。油抜
きを行った竹は、これから

1年位乾かします。
12月に入り、第3回目、



4回目の講座が開催されま
した。既製尺八を使つての
音出しスタートです。なか
なか音が出せなかったの
ですが、練習をしていくうち
に尺八の音色が会議室の中
に響いてきました。

1月からは、尺八作りの



基礎を
勉強す
る、と
いうこ
とで、
蒸し竹
を使っ
て尺八
作りを
行います。「手作りの尺八
完成」を目標に楽しみなが
ら、頑張っています。

私がこの講座を知ったの
は広報誌でした。テニスは
年をとっても続けられるス
ポーツだと友達にすすめら
れ、昔からちよこちよこし
ていたのですが、テニス教
室に通おうにも遠く、周り
の友達をうらやましく思っ
ていました。



そんなある日です。回覧
の中にまざったちらしに思
わずにやけてしまいました。
筑北村でもテニス教室が開
かれていたことを知ったの
です。しかも受講料500円！
これには、本当にびっくり
してしまいました。1コイ
ンで何かを習うことが出来
るなんて今時なかなかあり
ません。即座に電話し、申
し込みをしました。

本当に楽しかったテニス教室 高橋優子

上田先生率いる筑北村テ
ニス教室は、きつくないの
に上達するテニス教室でし
た。軽いランニングから入
り、体を温め上田先生をめ
がけ球を打っていく。みな
さん楽しそうにやられてい
て、それを見ながら先生も
楽しそう、私も楽しくて、
本当に楽しい講座でした。
やはり、なにかをするのに、
嫌々していても体にはよく
ないと思います。健康の為
に嫌だと思いつながら毎日走
る。これでは、きつと心は
疲れてしまうと思います。
そんなことを考えると、常
に笑っていられたこのテニ
ス教室は、とても体にも心
にもよい講座だったなとい
思い、終わってしまったこ
とを本当に残念に思ってい
ます。また、開講する日を
心待ちにしています。



坂北地区サークル紹介

坂北地区のサークルを紹
介しているこのコーナー、
今回は「シニアわくわくク
ラブ」について、山崎征子
さんに紹介して頂きます。

このグループは、学校週
休二日制の導入により、土
曜日の居場所がなかったり、
テレビゲームに夢中になっ
ている子供達と、物作り（ペー
パークラフト）などをしな
がら、楽しく元気に地域参
加をしていきたいと頑張っ
ているグループです。

具体的には、育成会や学
童保育、小学校での手作り
と遊びのつどいなどに参加
をさせて戴いたり、自分達
のための学習会や講演会・
研修会など毎月一回計画を
立て、和気合々と頑張っ
ています。

お蔭様でこのクラブも五
周年を迎えることができま
した。今後も地域の皆様か
らの応援・パワーを戴きな
がら、元気で楽しく張り合

いをもって頑張っていきた
いと思っております。



12月の学習会では……

自産自消をテーマにした
「そば会」を行ないました。
会員は女性が多いのですが、
今日はご夫婦での参加とい
うことになり、23名にお集
まり頂きました。そば打ち
経験のある人ない人、それ
ぞれが楽しく体験した一日
でした。お店で戴く味とは
全く違う、格別で最高の美
味しさでした。各自持参し
た漬物やお料理にも舌鼓を
うち、話が弾みました。

手作り遊びの集い



11月30日
坂北小学校
にて、「手
作りと遊び
の集い」が
開催されま
した。高齢
者学級の受
講生とボラ
ンティアグ
ループの方
々が講師を
務め、紙細
工や裁縫、
絵手紙、こ
ま作り、竹
細工、将棋、
茶道、やし
うま作りな
どの昔から
伝わる遊び
を児童に教
えて交流を
深めていま
した。

スローフード

T・N

最近スローフードと
かスローライフという
言葉をよく耳にする。
横文字に弱い私は何の
事かと思っていたが、
ファストフードに対抗
してのスローフードと
か。要するにすぐ食べ
られる出来合いの物で
はなく、栄養を考えて
時間をかけて作った食
事をする事。又、スロ
ーライフとは、電気やガ
ス、車などにすべてを
頼らず、環境にやさし
いゆとりのある生活
をする事か。

確かに便利な世の中
にはなったけれど、さ
まざま奇病が発生した
り、地球環境が非常に
悪くなってきている。

私も還暦を過ぎ、勤め
もやめて時間は出来た
が今更、薪で風呂を沸
したり、炊事をするな
ど出来そうにない。な

らばせめて食物だけで
も自給自足したいし、
手作りしたいと日頃か
ら心がけている。年間
の各種漬物はもちろん
干柿など、大根干し、
干柿などは家で作り、
餅、味噌、シソジュ
ースなどは村の加工所
で作っている。

36年前坂北に嫁して
米と味噌と白菜が本
当においしかった事を
今でも覚えている。そ
れに姑が作ってくれた
粉物（うどん、おやき、
草餅など）も、更に加
えて裏庭から見える北
アルプスの四季折々に
みせる雄大な景色は、
本当に私の心を癒して
くれた。

さて今夜は長い間ス
ローフードを守り続け
てきた姑（95歳）にナ
スのおやきでも作って
食べてもらおうかな。

やしようま作り 教室開催

坂井公民館では11月25日、やしようま作り教室が開かれました。村内外から11人が集まり、やしようまの言い伝えや技術を学びました。講師は郷土食研究会の柳沢静子会長と名倉富子さんで「やしようま」では名の知れ



た二人です。まず講師が大まかな説明をしながら一種類のやしようまを作りました。蒸して練った米粉に様々な色を付け、棒状にして花の絵柄に素早く組み合わせ、ていくその手先を見つめ、

参加者はイメージを浮かべて、納得したり戸惑ったり。最後に糸で切った断面から色鮮やかな花の絵が現れると歓声が上がりました。早速参加者にも挑戦してみ

ましたが、花びら、茎、葉など立体的にイメージが湧かず悪戦苦闘。朝日村から参加した女性は「家の方でもやしようまを作るが、坂井の技術をぜひ覚えてく」と楽しそう。参加者は「昔はこんなに手の込んだ物ではなかった」と感心しきりでした。

手作り年賀状 教室開催

去る11月28日、手作り年賀状教室が坂井公民館で開かれました。講師は筑北村の本田卓司教育委員長です。今回はカラスプレーを使つた型抜き技法を試してみました。まず始めに見本の挿絵や文字をアレンジして描き、それを彫刻刀等で丁寧



どと楽しんでいる様子でした。本田先生は「パソコンで作つた年賀状をもらつてもじっくり見ることは少ないが、手作りだとどうやって作つたのだろうとハタと手が止まる。そんな年賀状にしてほしい。」と話していました。

クリスマスリース

12月2日、坂井公民館ではクリスマス用のリースづくり教室を開催しました。

ハマ園芸の江間園芸指導員を講師に子どもから大人まで12名が参加しました。

リースはつるをもとにひばの枝や赤い実の山帰来(さんきらい)を巻きつけ、松ぼっくりや作り物の姫りんごやサンタクロースの人形やリボンなどを飾り付けしました。同じ素材を使つて作つても人により飾り付けが様々でお互いにいろいろ工夫しあつて作っていました。完成したリースはとて



も見栄えがして皆さん満足そうでした。リースは、玄関に飾ると魔除けの意味もあるそうです。

しめ飾り



12月17日、坂井公民館でしめ飾り講習会が開催されました。講師は坂井地区山秋の萬井章夫さんです。初心者で縄をなうのも初めてという人もいて「どこもかしこもむずかしい。特に」こぼうじめ」は左手を中心になうので右利きの人には慣れないと難しく、簡単そうにやってみせる経験者の手先をみながら思うようになえずに苦戦していました。坂井小2年の北嶋理輝くんはなんと経験者。以前児童館で小ヤス(神様の食器)を教わつたらしく「今日の方がうまくできた」と器用に二つ程作っていました。

サークル紹介 童謡を楽しむ会

宮下栄子



童謡を楽しむ会は、月一回そして一時間坂井公民館で、坂井小学校、関崎千奈美先生のご指導をいただき、童謡を歌っております。

いつも笑い声のたえない教室、声をいっばいはりあげ大きな口を開け、昔なつかしい曲、歌いたい曲を選び歌っています。歌の基本としてまず、お腹の体操オホホホーきれいな声でアハハハハーととてもなごやかに教室が始まります。

18年6月には麻績村の観月苑にて、麻績、本城、坂北地区の童謡やコーラスグループの皆さんと「第10回月の里音楽祭」に出演しました。皆さん一生懸命練習を重ねられた後の美しい歌声を楽

しました。

7月には坂井小学校の音楽会に出演させていただき、皆さんとうれしい喜びを歌声にのせました。

童謡は昔なつかしいばかりでなく、心をなぐさめ心をいやし、母なるふところにすべてすっぽりつまこませるようなやさしさ温かさがあります。子供達の純な歌声と共にそのよさを共有でき喜びをいっばい味わいました。

9月には筑北村における初めての敬老会に私共の歌を聞いていただきました。

曲目は「通りゃんせ」「かくれんぼ」「大こくさま」「村祭」「信濃の国」の5曲でした。楽しい練習を重ね歌い出したがさて皆さまの心にほのぼのと灯し火をとますことができましたやら…。歌つて下さいと云っていただけることが何よりの励みです。笑い声ときれいなハーモニーをかなで一層若やいだ気分の一ときを童謡を楽しむ会は過ごしております。

坂井小 持久走記録会

坂井小学校では、11月2日に持久走記録会を行いました。

6年生の記録会での感想を掲載いたします。

吉池夏樹さん
精一杯走れた。いつもより早く疲れたんだけど、足も少し慣れていて足は辛くなかったんだけど、肺やお腹が痛くて大変でした。



吉池啓樹さん
目標だった18分50秒を切れたのですごうれしかった。「あくやばいな」と思っていたけど心を折らずに最後まで走れて良かった。

いつも朝や休み時間に走っていたから今日速かったんだと思う。お母さんが「頑張れー」と言ってくれていたから速くなったと思う。小学校最後の持久走を精一杯走れて良かった。

坂井の星を観る会

坂井小学校と坂井公民館では、12月25日に「坂井の星を観る会」を開催いたしました。児童と保護者約40人が参加し、聖南中学校の北野宏治教諭の指導で、まずは天体望遠鏡の自動ガイド装置を固定し、一人20秒間接眼鏡を覗き、月が視界から外れることで月が動いていることを確認し、その後月や星座についてレクチャーを受けて、天体望遠鏡による星の観察を行いました。子どもたちは本格的な天体望遠鏡で観るのは初めての児童がほとんどで、クレーターが鮮明な月を観て寒さも忘れるほど興奮していました。



コラム

「冬の風邪はお腹に来る」と昔から言われているが、どうもその正体はノロウイルスのようだ。名前がついたのが二〇〇二年で、この冬は「進化」さえしているらしい。その姿は、本来は主に二枚貝の中に潜み、生で食した時、人の体内に入ってから腸で増殖し食中毒を起こす菌だが、感染症の顔も持っているという。インフルエenzaのように空気感染し、また感染力も強い。ほんの十個程の菌数でも発症するらしい。最近ではホテルや老人施設での集団感染がマスコミで報じられている。予防には手洗い、うがいの励行は勿論のこと、室内の空気の入れ替え、マスクの使用も効果がある。以前、ある看護師に聞いた話だが、一つのウイルスが流行っている間は他のウイルスはおとなしくしているらしい。今冬もノロウイルスが沈静化した頃、インフルエンザが猛威を振るうのだろうか。

オバちゃん

11月26日(日)、松本市の
ツールペインティングスタ
ジオアートビュローの
中嶋史子さんによるツール
ペイント教室が本城公民館
で開かれました。

ツールペイントとは、日
常使っている家具や小物に
絵付けをすることです。

公民館からのツールペイ
ント教室の募集に、「楽しそ
う!」と早速申し込みをし
たものの、「もしかしたら絵
が得意でないと無理?」と
ドキドキしながら教室へと
出かけました。今回ペイン
トしたのは四角形の植木鉢
用意して頂いた図案を転写
紙で写し、部分ごと丁寧な
説明を聞きながら絵の具で
色をつけていきました。葉
や花びらは筆に2〜3色の
絵の具を盛り描きます。す
るといつきに立体感がでて
きます。夢中になって描い
ているとあっという間に終
わりの時間でした。予定の
時間までには全員が4面に



初心者でも素敵な作品が仕上がりました



絵を描き終え、ニスを塗り
完成です。同じデザインな
のに色の出具合や筆圧でそ
れぞれ違った作品が仕上が
りました。受講者は坂井・
坂北・本城3地区からの参
加者。「また企画してもらい
たい。」と好評でした。



作品「花絵」

公民館の「押し花教室」
からクラブになって10年余
りがたちました。四季折々
の草花を庭や野山に見つけ
「こめんね」と摘んだり、畑
の野菜や果物もちよつと分
けてもらい、葉やはがき・
花絵額などに、その可憐さ
や美しさを残させてもらっ
ています。

月2回の活動はのんびり
と気楽に行っています。そ
れが長く続けてこられた一
因だと思います。10年続け
てきた人も、最近始めた人
も一緒に歩いていける楽し
いクラブです。●作品の
使用花：バラ・かぼちゃ・
りんご・よもぎ・唐虫草・
千鳥草・サンダーソニア他

★中学生の練習日
〈火曜日と木曜日〉
17時30分〜19時30分
★小学生と中学生の
合同練習日
〈日曜日〉
8時30分〜12時
〈水曜日〉
17時30分〜19時
練習場所は本城体育館・
坂北小学校校庭など。詳し
くは本城公民館へお問い合
わせください。

★中学生の練習日
〈火曜日と木曜日〉
17時30分〜19時30分
★小学生と中学生の
合同練習日
〈日曜日〉
8時30分〜12時
〈水曜日〉
17時30分〜19時
練習場所は本城体育館・
坂北小学校校庭など。詳し
くは本城公民館へお問い合
わせください。



小中学生のみなさん
僕たちと一緒に
サッカーしませんか?

筑北サッカークラブ
FCファンミオナ

館報第7号をお届けいた
します。

12月12日「漢字の日」清
水寺にて2006年の世相
を表す漢字は「命」という
字が選ばれたと発表されま
した。悠仁親王の誕生は明
るいニュースでしたが、飲
酒運転によるひき逃げ、い
じめによる自殺問題など、
学校や社会でも「命」につ
いて考えさせられた年でも
ありました。ところで筑北
村のこの1年を漢字で表す
としたら?私は「考」とか
「悩」という漢字が浮かびま
す。合併1年目、旧3村が
ひとつの村として融合する
為にはどうしたら良いのか
と模索した年でした。

平成19年、まずは公民館
の活動に参加して、他の地
区の方々と交流してみませ
んか?
公民館の皆さん楽しい企
画今年もお願いします。

ほんじょう

今回は、本城小学校
(井澤聖次校長先生・
児童数92名)の紹介
をします。

本城小学校では、
「生活科」「総合的な
学習」で学年ごと毎
年同じテーマに取り
組み成果をあげてい
ます。

【低学年の白菜作り】



三年生が中心になって、
一、二年生と協力して「西
条白菜」づくりをしました。
白菜作りの指導は、坂北の

太田政男さんをお願いして
春と秋の白菜作りに挑戦し
ました。今まで、春の白菜
は失敗することが多かった
のですが、今年は大成功で、
地域の皆さんにも買っても
らいました。



三年生の社会見学では、
太田さんの白菜畑を見学し、
白菜作りについていろんな
ことを教えていただきました。
秋白菜もたくさん収穫
が出来、地域の皆さんに販
売することが出来ました。



【四年生のキノコ栽培】



四年生は、学有林でキノ
コの栽培をしています。毎
年、シイタケやクリタケ、
ナメコなどの菌を原木に打
ち学有林で育てています。
今年も、ふれあい広場の鬼
熊さんと柳澤さんに教わり
ながらシイタケの原木を約
百本作りました。秋には、
クリタケの収穫をして、校
内で販売しました。来年は
是非、地域の皆さんにも販
売したいと思います。

【五年の米作り】

保護者の皆さんの協力
を得て、米作りに挑戦。田
植え・稲刈りは自分たちの
手でやりました。はぜでしっ
かり乾かし脱穀しました。
収穫祭ではお餅をついて全

校のみんなに食べてもらい
ました。



【六年生の花壇作り】

フラワーボー花壇コ
ンクールに参加するために、
種から花の苗を育てました。
各学年が管理する花壇の苗
も六年生が育て児童玄関や
校舎の周辺の花壇を花でいっ

ぱいにしました。夏休み中
の花壇への水くれや草取り
を協力してやり素晴らしい
メイン花壇になりました。
春花壇では入賞を逃しま
したが、秋花壇では「奨励
賞」に入賞しました。



編集後記

館報第7号をお届けいた
します。

12月12日「漢字の日」清
水寺にて2006年の世相
を表す漢字は「命」という
字が選ばれたと発表されま
した。悠仁親王の誕生は明
るいニュースでしたが、飲
酒運転によるひき逃げ、い
じめによる自殺問題など、
学校や社会でも「命」につ
いて考えさせられた年でも
ありました。ところで筑北
村のこの1年を漢字で表す
としたら?私は「考」とか
「悩」という漢字が浮かびま
す。合併1年目、旧3村が
ひとつの村として融合する
為にはどうしたら良いのか
と模索した年でした。

平成19年、まずは公民館
の活動に参加して、他の地
区の方々と交流してみませ
んか?
公民館の皆さん楽しい企
画今年もお願いします。